



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

- 2面 今年店舗リフォーム元年
- 3面 平成二十三年の住宅業界を予測
- 4面 LED照明設置に本腰を入れます!

発行所
株式会社 躍進
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615

編集・発行人
笠井輝夫



平成二十三年度のスローガンは
「実践の啓発で、
自己革命、自己成長」です。

啓発とは、知識をひらきおこし、理解を深めることですが、それを達成させてくれるのはまさに実践です。

真の生きた知識を身に付けるということは、すべてお客さまより宿題をいただくことでなされる実践による学びの結果です(年頭所感より抜粋)。

平成二十三年元旦

謹賀新年
本年も宜しくお願い申し上げます。

株式会社 躍進
代表取締役社長 笠井輝夫

躍進の平成二十三年度のスローガンは「実践の啓発で、自己革命、自己成長」です。

啓発とは、知識をひらきおこし、理解を深めることですが、それを達成させてくれるのはまさに実践です。

実践ほど多くの効果をもたらすものではありません。

物事は、すべて実践による学びが必要なのです。その積み重ねがあつて、創造がなされ、変革を生み出すのです。真の生きた知識を身に付けるということは、すべてお客さまより宿題をいただくことでなされる実践による学びの結果です。

しかし、口で言うのはたやすいですが、実践を日々積み重ねることほど、むずかしいものはないのです。継続するには強い心が必要だからです。

自らが、何事にも挑戦意欲を持って立ち向かう気持ちがなければ、自己変革などはできません。企業も人も、こうした問題を明確にすれば、改善は論理的かつ簡単にできます。

強い気持ちに裏打ちされた実践が、企業力となります。即ち、企業に働いている人たち、各自の強い気持ちが力となり結集され、企業力となるのです。企業の発展・成長は、この企業力にかかっているのです。

辛い現実から目を背けない心の強さが大切です。それが実践を継続し、啓発され、大きな企業力となって大波を呼ぶのです。

こうした決意のもと、躍進は、本年も各自がさらなる自己変革、成長を成し遂げていきます。そして、みなさまとともに大勝利の一年にいたしましょう。

足場パック 足場パックG(グランド) 足場パックR(リノベーション) もこれまで以上に稼働

今年も 店舗リフォーム元年

before



躍進は、これまで住宅用総合リフォーム商品「足場パック」、ビル用「足場パックG(グランド)」、そして資産価値をアップする「足場パックR(リノベーション)」をご提案してきましたが、今年から店舗リフォームを本格化いたします。

この施工例は、創刊号、第四六号で既報いたしました「ざ・だいにんぐなつかし家」さまの大規模リフォーム例です。

「なつかし家」さまはJR大宮駅東口ウエストサイドストリートで営業しているお店で、昭和三十〜四十年台にタイムスリップしたかのようなイメージの、個性溢れる名物居酒屋さんです。

after



古い趣の店もスタイリッシュにリニューアル

before



after



以前、躍進では内装部分のリフォームを手がけましたが、このたび外部を含めて一階部分を大改造。従来の引き違いの入口から、隣接する壁部分を改装して開き戸を設置。懐かしさを残しながら、おしゃれな感じを醸し出しています。

さらに、「なつかし家」さまのコンセプトを象徴する「懐かしグッズ」の展示スペースも整理し一部を壁と棚に収納。そして、民家調で親しみやすいテーブルを新たに配置してより多くのお客さまにご利用いただけます。

このように躍進の店舗リフォームはデザイン性の確保がポイント。リフォームして集客力アップを図るには躍進にご用命ください。

再活と「ビル守り」はおまかせください。

再生・活用

不動産の資産価値を高めるための総合プロデュースを担う「コラボレーションシステム」

株式会社 ヤクシンジャパン

〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1

TEL 048-688-6111 FAX 048-680-7615

設計事業
不動産事業

設計 商業施設・プロデュース インテリアコーディネーター

不動産売買・仲介・リニューアル(プランニング・施工) 不動産再活(再生・活用) コンサルティング業務(資産価値の最大化、相続対策、資産運用、事業承継対策、M&A、住宅ローンアドバイザー、不動産管理) ファイナンシャルプランニング

提携先

弁護士、公認会計士、税理士、司法書士、ファイナンシャルプランナー(CFP、AFP)

ニューズ・新製品・政策・経営・インフラ・オーナー・マンション

平成二十三年の住宅業界を予測

本格的な八〇万戸時代、中古住宅活性化時代に突入!

昨年の新設住宅着工戸数は前年比増でありまして、それが百十萬戸に達した。そのうち、新設住宅着工戸数は、前年同月の六・四%増となった。

住宅着工八〇万戸時代が本格的に定着

りませんが、共通して言えるのは、景気循環論的な住宅市場予測があてはまらない局面に突入している。

今年の新設住宅着工戸数は、前年同月の六・四%増となった。五カ月前年の前年比増ですが、これから判断するに、季節調整後の年率換算値は八萬三千戸と、このままのペースで進めば、平成二十二年は八〇万戸前半に落ちる。

平成二十二年はなんと八〇万戸確保

今年末に、平成二十二年の新設住宅着工戸数は、前年同月の六・四%増となった。五カ月前年の前年比増ですが、これから判断するに、季節調整後の年率換算値は八萬三千戸と、このままのペースで進めば、平成二十二年は八〇万戸前半に落ちる。

住宅着工件数は、住宅業界だけでなく景気全体を占う点において最も分る。住宅着工件数は、住宅業界だけでなく景気全体を占う点において最も分る。

太陽光市場に家電量販店参入さらに活発化

家電量販店は、今年の春以降、住宅用太陽光発電装置の販売を拡大する予定です。これは我々住宅業界にとっては大いに脅威になります。

最大手のヤマダ電機は、取り扱いを関東地区だけでなく全店に広げ、一部店舗では電気自動車(EV)と組み合わせて売る計画です。太陽光発電装置の取扱店を現在の約300店から来年3月までにほぼ全店に増やします。

業界2位のエディオンは、太陽光発電装置などをそろえた専用の売り場「エコライフプラザ」を増設します。3月末までに91店、来年3月末には130店に拡大します。

業界4位のケーズホールディングス(ケーズデンキ)では、全国70店で新規に販売を始めます。専門販売員を150人育成し各店に配置します。施工工事などは協力会社に委ねますが、独自の保証サービスを検討しており、他社との差異を明確にします。

各社は、昨年は家電工コポイントに沸きましたが、今年はその反動が避けられません。そのため、政府による購入補助に加え、環境意識の高まりで需要が伸びている太陽光発電装置を新たな収益の柱に育てるといいます。

補助金の後押しもあり、昨年4月から9月の住宅用装置の国内出荷は、発電能力ベースで約39万kWと前年同期比9割増となっていますので、その市場性を狙っている。

しかし、太陽光は電気工事の専門知識だけでなく、架台取付における屋根工事の知識も求められます。家電と同じカテゴリでお施主さまにご利用いただくことは、大いにリスクを伴いますので、ぜひ専門知識と実績のある会社に依頼するようにお声掛け下さい。

躍進も、太陽光発電装置設置には実績がありますので、ぜひご用命下さい。



かりやすい指標のひとつです。景気も回復傾向にあるとしていますが、平成十七年に一二四万戸だった年間住宅着工件数は、その後十八年一二九万戸、十九年一〇六万戸、二十年一〇九万戸と推移してきました。二十年九月のリーマンショックによつて平成二十一年は一気に七九万戸に下落したのです。

買えないから中古で我慢するというような、消極的な動機ではなく、むしろ積極的に中古住宅を求めようとする傾向が明らかになってきているからとされています。それは、中古住宅の質的向上も背景にあります。

デフレの波は住宅にも押し寄せる

持家の伸びが堅調推移する条件は、経済が回復に向かい、勤労者の可処分所得が増加し、持家取得能力が高まること挙げられます。

しかし、税負担を軽減しても、個人への負担は決して軽くなりません。法人税減税がなされて、浮いたお金が発生しても、それが雇用には反映され、企業の活性化に即つながらることにはなりにくいと予想されています。

中古住宅市場活性化への期待とその根拠の一つとして、土地と建物の関係性が逆転したことがあげられます。

土地ではなく建物に価値を見出す時代に

これまでわが国の住宅市場は、土地の価格を主体にした取引が当たり前でした。建物は土地の上に乗っている耐久消費財のような扱いです。

しかし、地価の上昇が見込めない昨今では、建物そのものに価値を見出し寿命を伸ばすことに心が集まり、同時に社会的要請として急務となっています。

そして、今後は以前の百万戸台に戻るのではというか、二十二年は八〇万戸台前半となりますが、二十三年以降は八二〜八九万戸の間を推移するといわれており、「住宅着工八〇万戸」は定着するものといわれています。

中古住宅を積極的に求める傾向が顕著に

一部のシンクタンクでは、新設住宅着工戸数は一気に五〇万戸程度にまで落ち込み、その一方で中古住宅流通数は現在の四五万戸程度から平成二十四年には九〇万戸へと倍増すると予想しています。

この根拠には、新築が買えないから中古で我慢するというような、消極的な動機ではなく、むしろ積極的に中古住宅を求めようとする傾向が明らかになってきているからとされています。

持家の伸びが堅調推移する条件は、経済が回復に向かい、勤労者の可処分所得が増加し、持家取得能力が高まること挙げられます。

しかし、地価の上昇が見込めない昨今では、建物そのものに価値を見出し寿命を伸ばすことに心が集まり、同時に社会的要請として急務となっています。

持家の伸びが堅調推移する条件は、経済が回復に向かい、勤労者の可処分所得が増加し、持家取得能力が高まること挙げられます。

しかし、税負担を軽減しても、個人への負担は決して軽くなりません。法人税減税がなされて、浮いたお金が発生しても、それが雇用には反映され、企業の活性化に即つながらることにはなりにくいと予想されています。

平成23年は、工場・倉庫・駐車場のLED照明設置に本腰を入れます!

防水タイプのLED照明を各種取り揃えています。



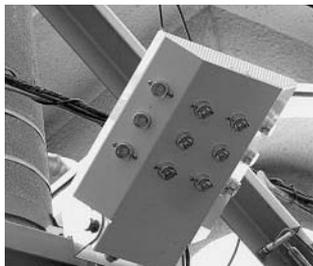
18Wのソケットタイプ

既報九四号、九五号、九六号でもご案内しているように、躍進では昨年後半よりLED照明の設置に注力しておりますが、今年は昨年の勢いをそのままに、本腰をいれて取り組みます。

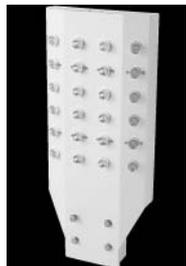
躍進が得意とするのは屋外に設置するLED照明です。一般に馴染みのあるLED照明は屋内に設置するタイプが多いのですが、普及している分だけネットからでも入手でき、素人でも簡単に設置できます。



しかし、屋外に設置するものは施工の専門性だけでなく、確かな防水性能が要求されます。躍進が取り扱っているLED照明の防水タイプはIP67という規格です(別掲のフラットタイプ「BSCシリーズ」、羽子板タイプ「BTRシリーズ」)。左上の二点の写真的ように街路灯だけでなく、駐車場にも持つて来いのです。IPの「6」は耐塵形を表し粉塵が内部に侵入しないことを表



BTR30



BTR60



BTR120

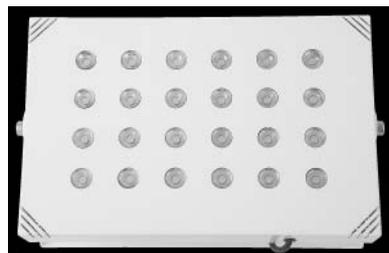


BWH180

しています。「7」は水中への浸漬に対する保護を表し、規定の圧力、時間水中に浸漬しても有害な影響をうけないということを表しています。そして、工場・倉庫の天井には大型の水銀灯タイプがベスト(水銀灯型ソケットタイプ「BWH



BSC45



BSC60



BSC90

シリーズ)。防水タイプではありませんが、屋内を圧倒的な照度で明るく照らします。屋外・業務用のLED照明は躍進にご相談下さい。お気軽にお電話を。

躍進では数々の商品を常時取り揃えております。

- 工 事 事 業** 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工 リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電
- プレカット事業** プレカット 建て方 大工工事
- 設 計 事 業** 設計 商業施設 インテリアコーディネーター
- 不 動 産 事 業** 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的/資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理) 提携先(弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー<CFP/AFP>)

地域のホームドクター、家守り、足場パックなどの商品をぜひご利用ください。

株式会社

躍進

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進 検索 をクリックして下さい。

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
TEL048-688-3388 FAX048-680-7615

東 京 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-4-5共立ビル9F
営業所 TEL03-5211-1008 FAX03-5211-1009

各営業所:神奈川、埼玉、千葉、水戸、土浦、栃木
URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社
株式会社 ヤクシンジャパン
株式会社 システム空調

